

2019 年 7 月 18 日

報道関係各位

日光市観光情報発信センター

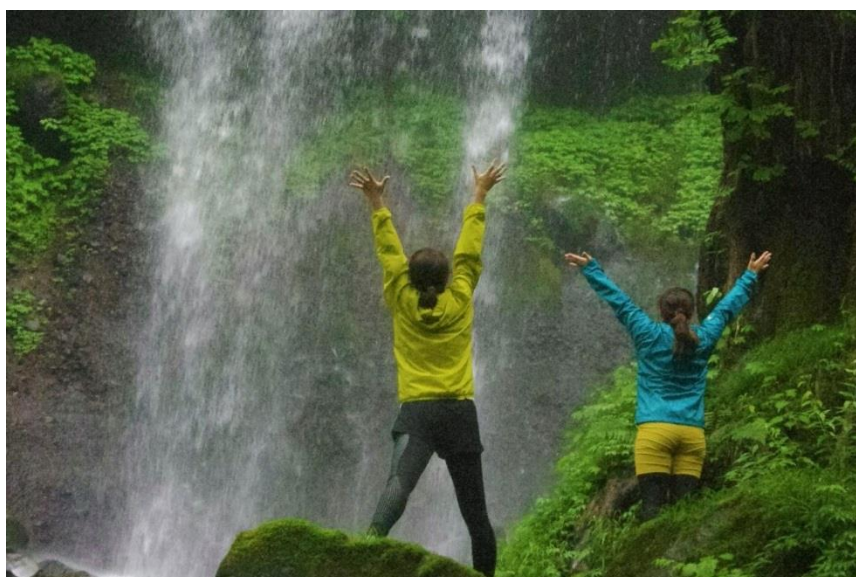


天然の涼、日光 ‘癒されひんやり旅’。

いよいよ本格的な夏が到来します。最強の避暑地 2 年連続 NO.1 を獲得した「奥日光」、
しっとりな ‘涼’ スポット、元気にウォーターアクティビティ、疲れた体は温泉でリフレッシュ。

「日光の社寺」世界遺産登録 20 周年、2020 年にかけてのトピック等々…。

旬な話題もご提供！夏の日光の ‘癒されひんやり旅’ をご紹介。



日光東照宮をはじめとする世界遺産を大自然が囲む町・・・、避暑地として多くの外国人を魅了してきたリゾートの日光は、夏を快適に楽しめる場所が沢山。奥日光は、日本全国のおすすめ避暑地 5 選（るるぶトラベル）に **2 年連続 1 位** に選ばれました。奥日光は標高 1,200m 以上で湿気も少ないことから過ごしやすく、今も多くの人々が避暑を求めて訪れています。日光連山からの伏流水に恵まれた日光は、関東屈指の名水の地。変化に富んだ地形が育む湖沼や溪流・滝は夏ならではの水遊びのフィールドとして大きな魅力をもっており、湖や川で大人が楽しめるアクティビティも増えてきており、近年ファミリーでの参加も増えてきています。

今年は 2020 年オリンピック・パラリンピックに向けてインバウンド対策が強化されているトピックがあったり、日光東照宮をはじめとした二社一寺（日光の社寺）が世界遺産登録されて 20 年のアニバーサリーイヤーでもあります。標高の高さから星空も大変美しく、湯西川を彩る夜のライトアップイベントや、夏の夜を楽しむイベントもオススメ。避暑、体験、絶景、旬祭情報が目白押し。

この資料では、夏の日光に焦点をあて、日光の地に癒されながら涼をとる、そんな楽しみ方を伝えて参ります。

～風と水・・・‘涼’に包まれる、癒しのスポット～

梅雨が長く続いている今年は、緑に水が潤う美しい庭園散策や寺社仏閣の参拝もオススメ。マイナスイオンたっぷりのしっとり旅は、デートにもおすすめです。

■令和元年、ロイヤルツーリズムに沸く田母沢御用邸

日光出身で明治時代の銀行家の別邸に赤坂離宮などに使われていた旧紀州徳川家江戸中屋敷の一部を移築し、その他は新築される形で明治 32 年に大正天皇のご静養地として造営され三代にわたり天皇・皇太子がご利用になりました。江戸時代後期、明治、大正と三時代の建築様式をもつ集合建築群です。太平洋戦争時、現在の上皇が疎開していた場所でもあり、終戦の日は日光・湯元で過ごしていました。当時の防空壕もあります。



■日光の知る人ぞ知る、パワースポット「滝尾神社」

伊勢神宮について 2 番目に広い神域をもち、縁結びの神様として知られる二荒山神社。パワーが強いと言われているのが別宮の滝尾神社。境内にある 3 体の御神木には日光山の神が宿ると言われ、境内で最も神聖な場所であると言われています。



■音で‘涼’を～二荒山神社の風鈴祭り 9/9 まで

世界遺産・二荒山神社の神橋では「風鈴祭り」を開催中。風鈴は日光市内の久次良窯で焼かれた陶磁器製を使用。200 個がつるされ、大谷川の清流から吹く風に心地よい音色が響きます。夜のライトアップも。



■金谷ホテル由緒ある美しい庭園「松屋敷」

世界遺産である二社一寺（日光の社寺）のほど近くの高台に敷地約 1 万坪に及ぶ庭園があります。四季折々の美しさを魅せる家屋と庭園日光金谷ホテル二代目社長が娘の療養のために作られた庭園が今年も限定公開されています。公開は 4 月～11 月の第 4 土曜と日曜。7～8 月は万緑の美しさと木陰の涼風、蝉の声や飛び交うトンボが楽しめます。



～ことしはクラフトビールにまつわるイベントが目白押し！～

いまや、クラフトビールが世界的に大人気。消費量は右肩上がりとも言われています。今年の夏はクラフトビールのイベントがたくさん。また、公開中の映画「二宮金次郎」(五十嵐匠監督作)は今市が終焉の地でゆかりの地もあり、ちなんだガイドツアーも開催されます。

■地元有志でつくる「Nikko Beer Garden」 in 鬼怒川温泉駅前

8月10日(土)、8月11日(日)13:30~21:00 鬼怒川温泉駅前にて

『旅の思い出を語れる場所を作りたい』と地元有志で2年前から開催のイベント。地元 Nikko Brewing のクラフトビールをはじめとした多種のビールや地元のソウルフードの提供、日別のアーティストによるステージ、トップトレイルランナー星野由香理さんによるトレイルランニングツアー、足湯キャンドルも創作等盛りだくさん。



■Nikko Craft Beer Festa 「発酵の日光へ行こう！」

9月6日(金) 16:00~、7日(土) 11:00~、8日(日) 11:00~

市内でも酒蔵や漬物店などが密集している発酵のまち今市にて、栃木のクラフトビールと地元の発酵食品を楽しめるイベントを開催します。(道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣:0288-25-5557)



■～二宮金次郎親子が残した～農のめぐみに乾杯！

発酵食品とご当地ビール 9/7(土)、8(日)

二宮親子の縁の地「今市」を歩き、継承されてきた発酵食品の技術を見学するガイドツアー。地元食材を集めた特別メニューを江戸時代の雰囲気漂う空間でクラフトビールと共に味わいます。

(場所: 道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣～追分地蔵尊～日光杉並木街道～報徳二宮神社～如来寺～上澤梅太郎商店～日野為商店 お休み処叶 (参加費: 3,800円 ノンアルコールは 2,800円: えにしトラベル 028-689-8782))



■「日光の社寺」世界遺産登録20周年記念事業

「世界遺産 CRAFTBEER&地酒フェス」世界のクラフトビールを楽しもう！9/28(土)～29(日)

今年は日光東照宮を含む二社一寺が世界遺産登録20年を迎えます。その記念事業のひとつとして、東武日光駅隣の地でクラフトビールのフェスを開催。栃木県内・県外、海外のクラフトビールメーカー、多数のクラフトビールが楽しめます。中には世界的に人気の Mikkeller も登場予定。地元のキッチンカーもおもてなしいたします。(9/28(土)29(日) 12:00～日光駅東武バスターミナル内/0288-25-6698)



近年アクティビティ人口は増、ファミリーにも◎涼アクティビティ

雄大な大自然に囲まれる日光は、夏のアクティビティも充実。マイナスイオンの中でとびきりのリフレッシュを！最近では、アクティビティのファミリー参加が増え、多くの層の方々に楽しんで頂けるようになりました。

■スタンドアップパドルボード（中禅寺湖・川治温泉エリア）

サーフボードに立ちながら、パドルを漕ぎ進むニュースポーツ。日本でも全国的に知名度・人口ともに UP しており、湖沼や穏やかな河川で行われています。天空の湖・中禅寺湖での絶景 SUP 体験でリフレッシュ！



■ラフティング（鬼怒川エリア）

全長 6 km のコースをいくつもの波を越えて爽快に下ります。兩岸には 40m の断崖が続き壮大な景色に感動。ボートからの川への飛び込み、ジャッピングポイントでは大きな岩からの飛び込みも。



■キャニオニング、水遊び（鬼怒川・今市床滑エリア）

すき通った清流、滝つぼのプール、岩盤のスライダーと最高のアドベンチャーが体験できます。床滑は 1 枚岩が続く霧降川の川床で夏でもひんやりした水が流れる一帯は静けさに包まれ…。近年はファミリーキャニオニングコースも。



■中禅寺湖カヌーピクニック（奥日光・中禅寺湖）

絶景をゆっくり見ながらのカヌー。初めての人でも手軽に楽しめて、安定性のよいので、小さなお子様からご年配の方まで OK。

■シャワークライミング（霧降エリア）

爽やかな沢歩きを楽しめる、シャワークライミング（シャワーウォーキング）。霧降高原には隠れ三滝があり、丁字の滝・玉簾の二つを訪れます。普段は入れない滝壺に入ったり、滝の上に行ったりと、存分に満喫できます。ファミリー向けのコースもあります。



【アクティビティについてのお問い合わせ】

日光市観光情報発信センター：03-5510-5221、日光市観光協会：0288-22-1525

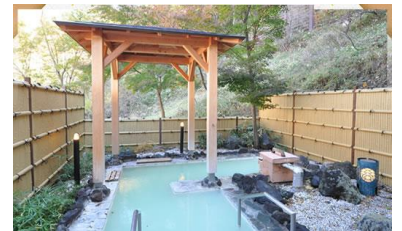
日光市役所 観光課：0288-21-5170

夏の疲れに効く！ 森林の中の癒され温泉

日光は様々な泉質のある温泉地として知られていますが、夏は青葉と清流が目にも涼やか。思い切り深呼吸しながら、森林に包まれた極上の癒しタイムをお過ごしください。

○標高 1600m、老廃物を除去してくれる硫黄泉：湯元温泉

戦場ヶ原の奥にあり、湯川の水源となる湯ノ湖。その北岸に開けた静かな温泉街が湯元温泉です。約 1200 年前に日光開山の祖・勝道上人が発見したとされる白濁の硫黄泉が湧く名湯で、神経痛やリウマチに効くといわれています。湯けむりの向こうに湯ノ湖や山々の景観が広がる、豊かな自然に抱かれた心休まる人気の温泉地です。



○土方歳三も癒された？！ ‘傷の川治’：川治温泉

男鹿川と鬼怒川が合流する溪谷に佇む静かな温泉郷。開湯は江戸時代で、会津街道の宿場町として、また湯治の場として古くから親しまれてきました。泉質はアルカリ性単純泉で、神経痛やリウマチなどはもちろんのこと、特にケガに効能があり ‘傷の川治’ ともいわれています。



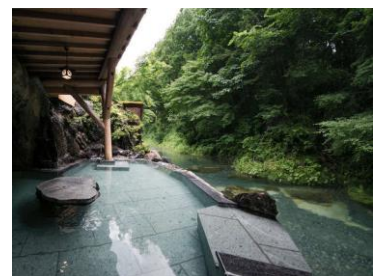
○アルカリ単純温泉で湯上りサッパリ。：鬼怒川温泉

江戸時代に発見され、当時は日光詣の僧侶や大名のみが入ることを許されたという温泉。明治以降、一般開放されてからは多くの観光客が訪れ、鬼怒川溪谷沿いには旅館やホテルが建ち並ぶ関東有数の大型温泉地として発展。神経痛や五十肩、疲労回復や健康増進に効くというアルカリ性単純温泉で、肌にも優しい軟らかな泉質で火傷に良いとのいわれも。



○美肌の湯で美容度 UP 平家伝説：湯西川温泉

壇ノ浦の合戦に敗れ逃れてきた平家が、河原に湧き出る温泉を見つけ傷を癒したと伝えられる歴史の古い温泉。溪谷沿いに旅館や民家が立ち並びます。湯量豊かな温泉を楽しむのはもちろんのこと、ジビエ等の地元料理を堪能できます。美肌の温泉地 2016 年第 1 位（楽天トラベル調べ）。



○関東最後の秘境：奥鬼怒温泉、川俣温泉

関東最後の秘湯と呼ばれる奥鬼怒温泉には、加仁湯、手白沢温泉、日光沢温泉、八丁の湯の、泉質の異なる 4 つの秘湯が点在。一般車両が乗り入れできないので、宿泊者送迎を利用するか、1 時間ほど歩くことになります。人里離れた秘



湯で、喧騒を忘れのんびりと過ごしたいという人にオススメ。川俣温泉は秘境の温泉郷という素晴らしい光景が広がる山あいの温泉。付近には景勝地・瀬戸合峡をはじめ間欠泉、川俣湖があります。

○世界遺産近くの魅力。：日光温泉

二社一寺の周辺に広がる温泉地。その昔、弘法大師が「夢の湯」と呼んでいた源泉を近年掘り当てた温泉で、無色透明の泉質。肩こりや神経痛、美肌に効果があるといわれています。宿を起点に門前町の散策をするのも◎。



夏のイベント・旬祭

日光は断然、泊まりが面白い。標高 1,400mの「関東一の星空」と言われる戦場ヶ原でロマンチックな星空を堪能したり、ダムのライトアップ、夏の風物詩イベントをご紹介します。

■戦場ヶ原ナイトハイキング

8月の毎土曜日 19:45 開始～21:15

奥日光に広がる日本有数の湿原「戦場ヶ原」で夜間のハイキングが楽しめます。標高 1400m の高地に広がる湿原の夜は、真っ暗闇なのか、星は見えるのか、どんな夜になるのかスリル満点。

(栃木県立日光自然博物館 0288-55-0880)



■川俣ダムのライトアップ&星空観察 8/4(日) 10/27(日)

1年でこのイベントの日にししか入ることのできない夜の川俣ダムで、ライトアップやキャットウォークなどを楽しめます。芸術のアーチボティをぜひご覧あれ。

(鬼怒川源流・栗山ツアー実行委員会：070-2835-4778)



■湯西川温泉街 心(しん)かわあかり 7/20(土)～8/1(木) 放流:20:30-21:00

川に7色に光るやまほたる(LEDライト)を放流。ゆらゆらと川面を流れる景色は幻想的。

■竹の宵まつり 7/7(開催中)～8/4(日)までの金・土・日・祝に点灯 18:00-21:00



■湯西川温泉 オーロラファンタジー

8/3(土)～ 18(日) 19:30～、20:40～

満点の星空のもと、大自然に囲まれながら、レーザー光線で創作したオーロラを楽しむイベントです。「平家の里・特設会場」にて開催。



■鬼怒川・川治「龍王祭」7/26(金)～28(日)

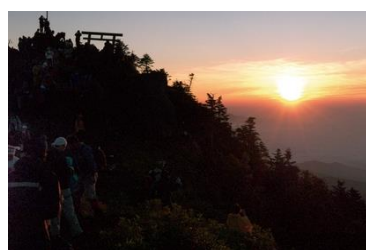
万燈神輿や女樽神輿が盛大に練り出し迫力満点。女性が担ぐ華やかな女神輿等、各種神輿が祭りを盛り上げる鬼怒川・川治の一大イベント。今年は鬼怒楯岩大吊橋開通 10 周年で打上げ花火「楯岩艶火」も特別！

- * 龍王峽（神事） 26（金）
- * 鬼怒川温泉 26（金） 27（土）
- * 川治温泉 27（土） 28（日）



■大正より続く、歴史ある「日光和楽踊り」 8月2日（金）19：00～21：00

大正2年9月に大正天皇と貞明皇后が古河電工日光事務所を訪問されました。当時、天皇が民間企業を訪問されるのは初めてのことであり、大任を果たした夜、会社・所員の祝賀の席で自然発生的に歌い踊られたのが和楽踊りの発祥の由来。当初は従業員の慰労のためのものでしたが、現在では多くの市民が参加するにぎやかなイベントになっています。



■男体山登山拝講社大祭(奥日光) 7/31～8/7

奥日光の霊場と言われる二荒山神社中宮祠の最大の祭りで御神体である男体山へお参りする 1200 年の歴史ある伝統行事。1 日午前 0 時に夜間登山が解禁されると、1,000 人以上が山頂の奥宮をめざして上りだす。7/31(水)、8/1（木）には中禅寺湖畔で奉納花火も。

日光「涼スイーツ」、グルメNEWS

見て癒される。食べてひんやり。そんな日光グルメをご紹介。男体山の伏流水が流れる日光一帯は、美味しい水から生まれたグルメが豊富。今回は人気のひんやりスイーツと、夏そば、二宮金次郎にちなんだ今市の発酵食についてご紹介します。

■「今年の氷は自信作」、日本一の天然氷

日光連山からの名水で手間暇かけて、湧水を凍らせた天然氷はふわふわで軽い触感は綿あめのよう。全国にある氷室の内、古くから続いている 5 件のうちの 3 件が日光にあります。カフェ等ではおしゃれで美味しいかき氷が召し上がれます。



■大ブレイク、プリン亭のハーフプリンソフト

門前町に行列のできるプリン亭。日光霧降高原大笹牧場の牛乳、那須御養卵でつく
るプリン濃厚でなめらか。とちおとめや日光銘水仕込み醤油を使ったみたらし等 7 種が揃い
ます。写真は大ブレイク中のプリンソフト。

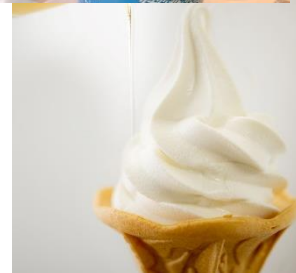
■石炭味？のジェラート NIKKO・NASU のラスク屋さん

三猿をモチーフにしたチョコとラスクをトッピングしたジェラートが人気。写真「石炭ジェラート」は竹炭入りで SL 大樹をイメージしたもの。



■アカシアの自生地・足尾名物「はちみつソフトクリーム」

足尾産アカシアはちみつをふんだんに使用したはちみつソフト。国民宿舎「かじ
か荘」で食べられ、足尾の名物となっています。渡良瀬川の河川敷に群生するア
カシア。鉾山跡地の足尾はハゲ山となっていました。120 年前から治山事業と
して植林が行われ、なかなか植林が育ちませんでした。唯一、育ったのは痩せ地
でも育つアカシア。それから自生地となりはちみつをつくるようになったのです。



■「清涼感たっぷり」の「日光夏そば」

日光では一年を通して、旬で美味しいそばを召し上がれます。6 月下旬から 7
月上旬にかけて収穫される「夏そば」は緑がかった色合いと甘みのある味わい
が特徴で、清涼感を楽しむことができる逸品です。



■発酵の地で「伝統家屋でいただく、なんでもない日の食卓」

下野の地を二宮尊徳が復興させ、受け継ぐ農の文化が日光にはあります。江戸時
代からの歴史を持つ、上澤梅太郎商店は発酵食品の販売と共に、伝統の食文化の
提案を発信しています。朝 9:30～朝食を味わう体験もできます。(詳細はHPより参照下さい)



NIKKO 2019 SUMMER NEWS

■「(株) DMC 鬼怒川温泉」始動！ヘルスツーリズムも

鬼怒川・川治の事業者で昨年設立された「株式会社DMC 鬼怒川温泉」。カヌーやトレッキングといった自然体験、温泉入浴、テーマパーク体験などを活用し、心身の健康増進につながる商品を開発し、ヨガなども人気。「ヘルスツーリズム認証」の取得も目指し、観光地域経営会社として、観光地域づくりの中核を担うことを目的とします。



■吉永小百合の CM で話題の大使館別荘群。

6 月、中禅寺湖遊覧船が新栈橋

「大使館別荘記念公園」オープン。

イタリア・イギリス両大使館別荘記念公園から新栈橋までは徒歩 2-4 分。乗り降り自由の乗船券と記念公園の入館券のセットもあります。



■7/21(土)、22(日)田母沢御用邸にて「日光 てしごと市」開催 10:00~16:00

会場：田母沢御用邸 研修施設、田母沢街区公園、御用邸通り

日光の工芸品やものづくりの技術を伝える場として、地場産業に関わる若者たちの小さな試みとして、昨年第1回日光てしごと市が開催されました。第2回の今年は、更にバージョンアップし参加者も増え 50 出店で開催されます。伝統工芸を伝えること、新しい出会いと交流の場として地域の活性化が目的で、伝統工芸品・クラフト展示販売、ワークショップもあります。



■おとぎ話に出てくるよう：菓子工房 Garcon がリニューアル！

地元で人気の「カフェドギャルソン」が6月に霧降にリニューアルオープン。北海道産小麦・ビート糖・那須御養卵を使用し、着色料・保存料を使用せず、ケーキ作りをしています。地元の旬の果物などを使用するケーキの美味しさはさることながら、地元の建築家小坂憲正氏による自然素材にこだわった建築はまるでおとぎ話にでてくるような店内です。



■日光江戸村、秋にも開設予定、二社一寺で情報発信

「江戸ワンダーランド日光江戸村」は二社一寺前に江戸村など鬼怒川温泉地区の情報を発信する観光飲食施設を開設します。江戸村への無料送迎バス停留所も二社一寺前に移転し、インバウンドなどの誘客増を図ります。現在は空き家を改修中で、キッチンカーでホットドッグやクラフトビール等を提供していますが、将来的には訪日外国人の方が楽しめるバーやオリジナル商品を販売するアンテナショップにする予定。（送迎バスはJ R日光駅を經由、新バス停発は1日4便、江戸村発は同5便。江戸村営業日を除く水曜日は運休）



■ラグビーワールドカップ記念の大吟醸誕生！

日光市のつくり酒屋・片山酒造株式会社より『ALL BLACKS 純米大吟醸』が誕生しました。明治13年に創業し伝統的な製法にこだわってきた片山酒造。今も「佐瀬式」という伝統的な製法を行っています。ラグビー史上最も成功したチームである ALL BLACKS をイメージしてつくられました。なお、片山社長は国学院久我山高校の出身で全国大会にて優勝したことのある元ラグビー選手です。



■機内上映 VTR に日光市が作成した PR 動画が登場！

ANA(10月)JAL(11月)・の国際線全線にてそれぞれ一ヵ月間、日光市制作のPR動画「RE:NIKKO」を機内CMとし放映します。



＜本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先＞

電通パブリックリレーションズ テレビプロモート担当：萩原

携帯：090-1467-6773

日光市観光情報発信センター 担当：加藤

sakuranadeshiko@gmail.com

TEL：03-5510-5221 携帯：090-5416-4700